



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.137 2010.10.20

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は 090-2156-3510
お気軽に

北区の就職応援事業がスタート

しごとのない若者を応援

北区議会第3回定例会で、国の緊急雇用対策補助金を活用した新たな就職応援事業がスタートすることになりました。

今回の事業は、学校卒業後就職内定が得られなかった区民や正規雇用として就職ができていない若い区民の方の就職を2つのコースで応援しようというものです。

■若年未就職者の就労体験事業

正規職員をめざし、区が委託した事業者によるビジネスマナーなどの仕事に役立つ研修を受講したのち、紹介予定派遣の制度を活用し、区内中小企業での就労体験を提供します。

■コミュニティビジネス支援事業

企業への就職ではなく、地域貢献型ビジネスで自らのやりがいを実感したい方を対象に、区が委託したNPO法人が、コミュニティビジネスに関する基礎的研修や、NPO

法人での就労体験を提供します。

いずれの事業も、①高校、大学、専門学校、専修学校を2010年3月に卒業し、就職内定を受けていない区民、②定時制高校に通学している方で、求職活動をしている概ね28歳以下の区民、③正規雇用として就職ができていない概ね28歳以下の区民が対象となります。

ます。

希望者は、事業名、氏名、年齢、住所、電話番号(ある方はファックス番号も)を明記して、郵送、ファックス、メールのいずれかでお申し込み下さい(11月1日必着)。

なお、若年就労体験事業については11月7日に、コミュニティビジネス支援事業については11月9日に、説明会が開かれます。

お問い合わせは、北区産業振興課緊急景気対策担当(☎5390-1234)まで。



就職難打開へ、大学・経済界・政府の協議を

日本共産党の笠井亮議員は13日、衆院予算委で就職難に苦しむ学生の悲痛な実態を突きつけ政府の姿勢をただしました。笠井氏が、過熱した就職活動を是正するため「大学、経済界、政府の3者協議を始めるべき」と求めると、菅首相は「そのとおり」と答えました。

新しい公園の姿が見えてきた！

志茂3丁目公園プランづくり

「話し合いルール」の3原則」にもとづき活発な論議



15日夜、志茂3丁目自治会館で、第5回（仮称）志茂3丁目公園プランづくりが開かれました。

前回までに出されたさまざまな意見をふまえて、区側がたたき台となる案を提示（下図参照）。今回の案では、正面のメインエントランスを広くとり、周囲の道路と並行に走る遊歩道を配置するプランを採用。また、中央に多目的広場を設けるほか、遊具を配置したプレイゾーン、斜面を利用した健康遊具ゾーン、北区の公園としては初めての試

みとなる回遊散策路などを設置。子どもからお年寄りまで楽しめる公園として提案されています。

これをもとに、3つの班に分かれて議論をすすめました。進行にあたって、「ワークショップ話し合いルール」の3原則（①他の人の意見を非難したり攻撃的に否定したりせずに、いろいろな考え方の人がひることを理解しましょう、②たくさんの方が言いたいときでも、なるべくたくさんの方が議論に参加できるように、③全体の進行がスムーズに行くように協力しましょう）が示されました。短い時間で効率的に議論をすすめる上で、こうしたルールも必要だと実感。

最後に班ごとの結果を発表し、ワークショップが終了。さあ、新しい公園の姿も、かなり見えてきました。

（のの山けん）



これまでの議論をふまえて提案された公園のプラン。中央広場を囲んでプレイゾーンや休憩所を配置。メインエントランス前には緩やかな階段と遊歩道を、後方出入口には萩のトンネルを設けています。



赤羽公園で「健康まつり」

17日、東京ほくと医療生協の「健康まつり」が赤羽公園で開かれました。食べたり、飲んだり、地域の人たちと一日交流しました。（のの山けん）